

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月1日

事業所名 児童デイサービス チットチャット・スポーツ塾 高槻店

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標や工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		利用者様一人あたり2.47㎡の床面積を確保、更衣室・面談室を設けている。
	2	職員の配置数は適切である	○		基本人員以外に、加配の人員も配置している。
	3	生活空間は、心地良く過ごせる環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		利用者様が安心して過ごせるよう遊具等を整備し、心地良く過ごせる環境を作っている。 事業所内はすべてフラット化されており、身体の障がいのある方でも利用できる設備を完備している。 なお、店舗前の路面からの僅かな段差には必要に応じてスタッフが適宜対応している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		レッスン後に使用した道具の消毒や、毎日全レッスン終了後に全体の消毒・清掃を行い清潔を保つようになっている。レッスンに使用する道具等は棚や決められた場所に収納し、常に動きやすいスペースを確保している。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		全スタッフが同じシステム、同じ意図をもって支援にあたるように日々の店舗ミーティングおよび月一回の合同ミーティングなどで随時意見交換している。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者向けアンケートを実施し、各項目に対する評価やご意見から業務改善に対応している。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		HP、LINE配信、事業所内設置にて公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		各支店からの研修なども実施しており第三者の視点で意見や感想を頂戴し、改善のヒントにしている。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		毎月一回合同ミーティング時に講師を依頼しコミュニケーショントレーニングを重ねている。 また定期的に外部講師を招き研修を重ねている。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、支援計画を作成している	○		モニタリング時にはアンケート調査を行い、同時に聞き取り調査も行って毎回の指導の指標にしている。 利用時に保護者様と会話をしながら、困りごとやニーズを聞き取り支援に繋げている。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		感覚-運動アセスメントシートJSI-3Dを改良した評価尺度を利用している。 またチットチャット・スポーツ塾独自のタイプ分けシステムも採用しており指導の共有化、効率化を図っている。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		指導前には必ず支援計画や指導記録等資料を確認し、目標に沿ったプログラムを提供している。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		指導前には必ず支援計画や指導記録等資料を確認し、目標に沿ったプログラムを提供している。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		全利用者様の指導アプローチをスタッフ全員で共有する会話を毎日行っている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		保護者・子ども・指導スタッフの3者による種目決定を行っているため固定化にならないシステムとなっている。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		保護者へのアンケート調査や聞き取りをもとに個別指導・ペア指導・少人数集団指導の希望に沿って指導計画を立案している。	

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標や工夫している点など	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		その日の利用者様の注意事項や禁忌事項、支援の内容・方向性などを共有し、リードとサブなどの指導の役割分担を確認している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎日終業後に指導スタッフそれぞれが感想・気付き・問題点などについて申し送りをし共有化している。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎回指導記録、ヒヤリハットを記入し、スタッフ全員が閲覧できるようクラウド化している。
	20	定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断している	○		半年に一回アンケート調査ならびに聞き取り調査など保護者様との会話の時間をつくっている。また保護者様が指導現場に同席された際に、毎回意見交換をしている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		可能な限り児童発達支援管理責任者が参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		高槻市事業所連絡会に所属し他の児童デイサービス事業所等と意見の交換をしている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		現在医療的ケアの必要な利用者様の利用はないが、必要に応じて関係機関との連携をとる体制は整えている。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)こどもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		現在医療的ケアの必要な利用者様の利用はないが、必要に応じて関係機関との連携をとる体制は整えている。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		同席される保護者様から随時情報提供していただいている。支援会議などで学校を訪問することがあり、教員と意見交換をしている。また所属されている施設からの見学も多数あり、支援の理解を共有している。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		同席される保護者様から随時情報提供していただいている。支援会議などで学校を訪問することがあり、先生方と意見交換をしている。また所属されている施設からの見学も多数あり、支援の理解を共有している
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		高槻市内の障がい児をサポートする団体が集まる『高槻市事業所連絡会 児童部会』の会合に定期的に参加し、情報収集をしている。また支援センター主催の研修会にも随時参加している。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	障がいのない子どもとの交流はあまり設けていないが、地域との関わり合いを含め機会があれば検討していく。障がいのある子の運動・スポーツに関する指導方法を啓発するための書籍の出版、指導者養成講座の開催、見学・研修の受け入れなどの交流活動を実施している。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		高槻市福祉フェスティバルなどで地域の子どもや大人の方にチットチャットでの取り組みを体験してもらうブース出店などを行うことがある
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		保護者の方が送迎され指導現場に同席されることで、子どもの活動場面を共有しながら意見交換を行う中で共通理解に努めている
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		運動・スポーツに関する相談だけではなく、からだづくりや成長に役立つ情報は頻繁にお伝えしている。

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標や工夫している点など	
保護者への説明責任等	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		毎回の契約時に適切に説明し理解を得られるようにしている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		モニタリングの際得られた情報よりモニタリング報告書を作成し、それに基づいて支援計画書を作成していることを説明し、保護者様に計画書の内容を確認していただいた上で同意を得ている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		勤続10年以上の経験豊富なスタッフを中心に随時相談や適切な助言を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		コロナやインフルエンザ蔓延防止の観点からも座談会等を控えていたが今後状況等を見ながら開催して参ります。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		保護者様との直接会話の中から悩み事、相談事を伺っている。場合によっては別日で時間を設けてゆっくり会話をさせていただいております。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月一回の通信誌の発行ならびにHP・LINE・フェイスブック・インスタグラムによる情報発信をしている。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		必ず施錠できるロッカーに保管している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		毎回の利用時に保護者様との直接会話の時間をつくっている。
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		子育てや障害児のスポーツ指導法に関する講習会、研修会を随時実施し誰もが参加受講できる催しを開催している。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		ファイリングし、いつでも閲覧できるよう訓練指導室に配置している。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		半年に一回避難訓練を実施し、救命救急のための訓練を定期的に行っている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	○		毎回セッションの前に持病や、特徴、本人にとって大事な支援等をスタッフ同士で確認している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	おやつ、食事の提供は行っていない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		毎日ヒヤリハットを記入し改善点を検討し日頃の指導に繋げている。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		虐待に関する研修会にスタッフが参加し、全スタッフに伝える時間を設けている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		安全のためやむを得ず身体拘束をする場合に、保護者様に説明、支援計画書に記載し了解を得ている。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和5年3月1日

事業所名 児童デイサービスチットチャット・スポーツ塾 高槻店

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標や工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		利用者様一人あたり2.47㎡の床面積を確保、更衣室・面談室を設けている。
	2	職員の配置数は適切である	○		基本人員以外に、加配の人員も配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		利用者様が安心して過ごせるよう遊具等を整備し、心地良く過ごせる環境を作っている。 事業所内はすべてフラット化されており、身体の障がいのある方でも利用できる設備を完備している。 なお、店舗前の路面からの僅かな段差には必要に応じてスタッフが適宜対応している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		全スタッフが同じシステム、同じ意図をもって支援にあたるように日々の店舗ミーティングおよび月一回の合同ミーティングなどで随時意見交換している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者様向けアンケートを実施し、各項目に対する評価やご意見から業務改善に対応している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		HP、LINE配信、事業所内設置にて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		各支店からの研修なども実施しており第三者の視点で意見や感想を頂戴し、改善のヒントにしている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		毎月一回合同ミーティング時に講師を依頼しコミュニケーショントレーニングを重ねている。 また定期的に外部講師を招き研修を重ねている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		モニタリング時にはアンケート調査を行い、同時に聞き取り調査も行って毎回の指導の指標にしている。 利用時に保護者様と会話をしながら、困りごとやニーズを聞き取り支援に繋げている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		感覚-運動アセスメントシートJSI-3Dを改良した評価尺度を利用している。 またチットチャット・スポーツ塾独自のタイプ分けシステムも採用しており指導の共有化、効率化を図っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		全利用者様の指導アプローチをスタッフ全員で共有する会話を毎日行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		保護者・子ども・指導スタッフの3者による種目決定を行っているため固定化にならないシステムとなっている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援している	○		平日では実施が難しい「野球」「ジョギング」「ハイキング」などのプログラムを休日等で展開している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		保護者へのアンケート調査や聞き取りをもとに個別指導、ペア指導、少人数集団指導の希望にそって指導計画を立案している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		その日の利用者様の注意事項や禁忌事項、支援の内容・方向性などを共有し、リードとサブなどの指導の役割分担を確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎日終業後に指導スタッフそれぞれが感想、気付き、問題点などについて申し送りをし共有化している。

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標や工夫している点など
	17 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎回指導記録、ヒヤリハットを記入し、スタッフ全員が供覧できるようにクラウド化している。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		半年に一回アンケート調査ならびに聞き取り調査など保護者との会話の時間をつくっている。また保護者が指導現場に同席された際に、毎回意見交換をしている。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っている	○		運動・スポーツ指導を利用し運動機能の改善にとどまらず、コミュニケーションスキルやソーシャルスキルの獲得、向上にも力を入れている。またそのノウハウを同席していただいている保護者の方々と共有することに力を入れている。
関係機関や保護者との連携	20 障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		可能な限り児童発達支援管理責任者が参加している。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの登下校の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		同席される保護者様から随時情報提供していただいている。また所属されていた施設からの見学も多数あり、支援の理解を共有している。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		現在、医療的ケアの必要な利用者様の利用はないが、必要に応じて関係機関との連携をとる体制は整えている。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		同席される保護者様から随時情報提供していただいている。支援会議などで学校を訪問することがあり、教員と意見交換をしている。また所属されている施設からの見学も多数あり、支援の理解を共有している。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい者福祉サービス事業所等へ移行支援する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		利用に際しての全指導記録が保管されているので、要望があればいつでも提供できる。
	25 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		高槻市内の障がい児をサポートする団体が集まる『高槻市事業所連絡会 児童部会』の会合に定期的に参加し、情報収集をしている。また支援センター主催の研修会にも随時参加している。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	障がいのない子どもとの交流はあまり設けていないが、地域との関わり合いを含め機会があれば検討していく。障がいのある子の運動・スポーツに関する指導方法を啓発するための書籍の出版、指導者養成講座の開催、見学・研修の受け入れなどの交流活動を実施している。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		高槻市内の障がい児をサポートする団体が集まる『高槻市事業所連絡会 児童部会』の会合に定期的に参加し、情報収集をしている。また支援センター主催の研修会にも随時参加している。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		保護者の方が送迎され指導現場に同席されることで、子どもの活動場面を共有しながら意見交換を行う中で共通理解に努めている
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		運動・スポーツに関する相談だけではなく、からだづくりや成長に役立つ情報は頻繁にお伝えしている。

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標や工夫している点など	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		毎回の契約時に適切に説明し理解を得られるようにしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		勤続10年以上の経験豊富なスタッフを中心に随時相談や適切な助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		コロナやインフルエンザ蔓延防止の観点からも座談会等を控えていたが今後状況等を見ながら開催して参ります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		保護者様との直接会話の中から悩み事、相談事を伺っている。場合によっては別日で時間を設けてゆつくり会話をさせていただいております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月一回の通信誌の発行ならびにHP・LINE・フェイスブック・インスタグラムによる情報発信をしている。
	35	個人情報の取扱いに十分注意している	○		必ず施錠できるロッカーに保管している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		毎回の利用時に保護者様との直接会話の時間をつくっている。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		子育てや障害児のスポーツ指導法に関する講習会、研修会を随時実施し誰もが参加受講できる催しを開催している。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知している	○		ファイリングし、いつでも閲覧できるよう訓練指導室に配置している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		半年に一回避難訓練を実施し、救命救急のための訓練を定期的におこなっている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		虐待に関する研修会にスタッフが参加し、全スタッフに伝える時間を設けている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		安全のためやむを得ず身体拘束をする場合に、保護者様に説明、支援計画書に記載し了解を得ている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	おやつ、食事の提供は行っていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		毎日ヒヤリハットを記入し改善点を検討し日頃の指導に繋ぎ込んでいる。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

チットチャット・スポーツ塾 高槻店 事業所評価の集計結果(児童発達支援)

配布:31名 回収:26名 回収率:83.8%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	無回答	ご意見	ご意見に対する回答
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80.8%	19.2%	0.0%	0.0%	・もう少し広くてもいいかと思いますが、広さのために場所が変わるのなら今のままでいいです。今の場所は、駅から近いので利用しやすいので。	安全に活動出来ることを第一に配慮をしながら現状のスペースで可能な最大限のプログラムを提供して参ります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%	・先生によって子供ののせ方や指導力に違いがあると思う。 ・運動の指導が的確で様々な方法で確実に伸ばしてくれるので有り難いです。	ご意見ありがとうございます。 個々の安心安全に配慮し、またスタッフの専門性を高めていく為、今後も日々情報を共有しミーティングや研修を重ねていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	53.8%	46.2%	0.0%	0.0%	・バリアフリーの知識がなくよく分からない。 ・確認していなかったのでわかりません。	入口に段差がありますが、入室時お困り際はスタッフが介助を手伝わせていただきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	96.2%	3.8%	0.0%	0.0%		これからもモニタリングや日々の会話を大切にニーズにあった運動の提案が出来るよう一瞬一瞬を大事にして参ります。
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%		活動内容が固定化した方が良い場合、固定しない方が良い場合がありますので、1人1人に合わせた活動を提案して参ります。
	6 事業所が開催するイベントや交流会などに参加する機会があるか	65.4%	23.1%	11.5%	0.0%		コロナやインフルエンザ蔓延防止の観点からも座談会等を控えておりましたが今後状況等を見ながら開催して参ります。
その他	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		支援の意図、自宅で取り組んでほしいこと等、これからも分かりやすくお伝えして、様々な機関で連携し、お子様のさらなる成長に繋げて参ります。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	88.5%	11.5%	0.0%	0.0%		お子様の取り組みは指導記録を指導前に把握し支援計画書で課題の情報共有を図りつつ、当日や最近のご様子を伺うなど相互理解が出来るよう努めて参ります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	65.4%	30.8%	3.8%	0.0%	・いつも親身になって寄り添って下さり、沢山の助言を頂いています。	これからもモニタリングや日々の会話を中心に、保護者様との情報交換やコミュニケーションを大切に参ります。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	26.9%	61.5%	11.5%	0.0%	・参加していないので、どちらとも言えません。 ・参加したことがないのでどちらでもないを選択。	コロナやインフルエンザ蔓延防止の観点からも座談会等を控えておりましたが今後状況等を見ながら開催して参ります。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%	・苦情を伝えたことがないので分かりません。	苦情やご要望がございましたら速やかに対応出来るよう取り組んで参ります。また内容を直接伺える関係づくりをこれからも大事に参ります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	92.3%	3.8%	3.8%	0.0%	・子どもが難聴のため先生方にはご迷惑おかけしておりますが、手話を使ったりゆっくりお話して下さったりと丁寧に関わっていただき感謝いたします。	引き続き言葉での会話が難しい方でも運動スポーツを通じてコミュニケーションを取り、誰もが楽しく取り組める環境を大事に参ります。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	96.2%	3.8%	0.0%	0.0%		毎月の新聞配信や日々の活動内容などはHP・LINE・情報誌・インスタ・YouTubeなど多岐にわたり発信して参ります。これからも充実した内容を発信していけるよう努めてまいります。
	14	個人情報に十分注意しているか	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%	・よく分からない。	引き続き個人情報管理に徹底して参ります。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	69.2%	26.9%	3.8%	0.0%		各種マニュアルは活動フロアにて配架しております。避難経路マップは出入り口扉に貼り付けおりますのでご確認下さいませ。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	53.8%	46.2%	0.0%	0.0%	・避難訓練に出くわしたことがないため、分かりません。	・様々な災害を想定した避難訓練を半年に1度実施しております。 ・災害時に必要なヘルメットや緊急バッグは活動フロア等にいつでも持ち出せるよう置いております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・とっても楽しみにしており、用事で近くを通ると行けるのかと目を輝かせています。	これからも「楽しい」「できた」を大事に、いろんな運動を通じてお子様にあった身体作りのサポートをさせていただきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	96.2%	3.8%	0.0%	0.0%	・とても楽しみに通っています!こんなに諦めずに挑戦する姿を見られるとは思っていませんでしたので、通わせてもらえて嬉しく思います! ・親子共々本当に楽しく通わせてもらってます♡ ・いつもありがとうございます。感謝しかありません。	・子供さん、親御さんにも満足していただける事業所としてこれからも日々の取り組みを大事に参ります。

◆この評価表は、保護者の皆様に「保護者向け支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。
(※頂いたご意見は、文章を一部割愛し掲載させていただきました。ご了承ください。)

チットチャット・スポーツ塾 高槻店 事業所評価の集計結果(放課後等デイサービス)

配布:167名 回収:101名 回収率: 60.4 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	ご意見に対する回答
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	76.2%	19.8%	4.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・種目によっては狭く感じることもある。 ・もう少し広いスペースだとより良いです。 ・もっと広いと運動しやすい。 ・身体が大きくなると、スペースが物足りなく感じると思う。 ・体が大きい分、動作も大きいので、やることによってはスペースが狭いような気がします。もっと広ければ、体を存分に使えるのではないかと思います。 ・もう少し広ければさらに良いと思います。 ・利用者2人だと狭く思う。 ・ボール運動がやや制限されているがやむを得ないと思ってます。 ・着替える場所が狭いです。ドアのガラスから中が見えにくい様にして頂きたいです。 ・大きく動ける十分なスペースがある。 ・二組いる時は、少し狭く感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に活動出来ることを第一に配慮をしながら、年齢や体格等に合わせた動きを意図し室内だけでなく屋外での活動も視野に入れながら進めて参ります。 ・着替えスペースの窓にはカーテンを付加するなどさらなるプライバシー保護に努めてまいります。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	90.1%	8.9%	1.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の特性を良く見極めてくれる。 ・いつも何人いるか分からない。どんな専門家に指導いただいているのか分からない。 ・職員の方により専門性に差があるように思います。 ・よく子供を見てその子にあわせている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。 ・個々の安心安全に配慮し、またスタッフの専門性を高めていく為、今後も日々情報を共有しミーティングや研修を重ねていきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	67.3%	26.7%	5.9%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・手すりは見えないが、段差はなくバリアフリーであると思う。 ・特に必要を感じない。 ・あまり、意識したことがなく、不明です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすでのご利用者様にはスタッフによる対応もさせて頂いております。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・面談の時間をじっくり取ってもらえたらありがたいです。 ・いつもよく考えてご指導いただいていると思う。 ・特性を知っていただいていると思う。 ・子供のことをよく見てもらっており、その子にあった提案をしてもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからもモニタリングや日々の会話を大切にニーズにあった運動の提案が出来るよう一瞬一瞬を大事にしていきます。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	95.0%	5.0%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・固定化といいますが、簡単に克服できる事でもないので何度も同じ目標になることもあると思います。 ・プログラムのレベルの塩梅、内容ともに工夫されていると思う。 ・強化したいところを伝えるとそれに応じたプログラムを組んでもらえる。 ・ゆったりした運動が多いので、瞬発力、力を使うなど違う運動を組み入れて欲しいと支援計画時に伝えているが、毎回入れてもらってないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の子どもたちの様子を見て運動の提案をさせていただいており、保護者様のご要望にお答えできていない時があると思いますが、ニーズにしっかりお応えできるようこれからも一層努めてまいります。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	16.8%	41.6%	41.6%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・特に必要とは思いません。 ・そういう機会があるのか知らない。 ・月に一回程度の利用のため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別での指導ニーズが高いことから交流する機会は多くありませんが必要に応じて企画させていただきます。

保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%	・問題なし。 ・丁寧ない説明は聞いていない。	引き続き、丁寧な説明を心掛けて参ります。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	94.1%	5.9%	0.0%	0.0%	・毎回フィードバックの時間がある。 ・指導時間が短時間なので、難しいのでは。 ・いろいろな話をさせていただき、アドバイスもいただけています。 ・月1利用枠なので、情報共有は十分でないように感じる。	お子様の取り組みは指導記録を指導前に把握し支援計画書で課題の情報共有を図りつつ、当日や最近のご様子を伺うなど相互理解が出来るよう努めて参ります。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	86.1%	9.9%	4.0%	0.0%	・そういう機会があるのか知らない。 ・個別の面談は一度もない。	これからもモニタリングや日々の会話を中心に、保護者様との情報交換やコミュニケーションを大切に参ります。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	44.6%	39.6%	15.8%	0.0%	・そういう機会があるのか知らない。 ・必要ない ・わかりません。現状に満足です。	コロナやインフルエンザ蔓延防止の観点からも座談会等を控えておりましたが今後状況等を見ながら開催して参ります。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	72.3%	26.7%	1.0%	0.0%	・苦情出したことない。 ・苦情とかないのでわかりません。 ・苦情がないので分からない。 ・苦情を聞いたことがないので、わかりません。	苦情やご要望がございましたら速やかに対応出来るよう取り組んで参ります。また内容を直接伺える関係づくりをこれからも大事にまいります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	91.1%	5.9%	3.0%	0.0%	・発達検査の結果を簡易書留で送ったことがあったが返ってきた。 ・視覚支援が少ないように感じる。	・ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。再発防止に努めてまいります。 ・視覚支援を含め情報が伝わりやすい環境設定を心がけて参ります。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%	・楽しみにしています。 ・いろいろなイベントや空き情報などの連絡をいただけて助かります。	毎月の新聞配信や日々の活動内容などはHP・LINE・情報誌・インスタ・YouTubeなど多岐にわたり発信して参ります。これからも充実した内容を発信していけるよう努めてまいります。
	14	個人情報に十分注意しているか	94.1%	5.9%	0.0%	0.0%	・困ったことがない。	引き続き、個人情報の取り扱いには細心の注意を払います。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	62.4%	34.7%	3.0%	0.0%	・ブログ読みました。 ・説明されたかもしれないが、覚えていない。	各種マニュアルは活動フロアにて配架しております。避難経路マップは出入り口扉に貼り付けしておりますのでご確認くださいませ。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	45.5%	45.5%	8.9%	0.0%	・月に一度の利用なのでわかりません。 ・ブログ読みました。	・様々な災害を想定した避難訓練を半年に1度実施しております。 ・災害時に必要なヘルメットや緊急バッグは活動フロア等にいつでも持ち出せるよう置いております。
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	91.1%	8.9%	0.0%	0.0%	・行くまではイヤイヤ言っていますが、かなり楽しいようです。 ・行けばそれなりに過ごしている。 ・楽しんで通わせてもらっています。 ・はなまる◎チットチャットが今通ってる療育でいちばん楽しいそうです^^	これからも「楽しい」「できた」を大事に、いろいろな運動を通じてお子様にあった身体作りのサポートをさせていただきます。

満足度	18	事業所の支援に満足しているか	93.1%	6.9%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・本当に感謝しかありません。いつも本当にありがとうございます！ ・いつも本当にありがとうございます。 ・いつも子どもが利用を楽しみにしています。ありがとうございます。 ・いつも困った時は的確なアドバイスをくれて助かってます。 ・いつも汗をかく程、運動させて下さり有り難いです。 ・支援は満足しているが、月に1回の為、もう少し増やしてほしい。 ・親子共々と一つでも大満足です♡ 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも皆様に満足していただけるよう一瞬、一瞬を大事にしていきます。 ・多くの皆様に平等に使って頂ける様に設定させていただいております。ご理解の程よろしくお願いたします。

◆この評価表は、保護者の皆様に「保護者向け支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。
 (※頂いたご意見は、文章を一部割愛し掲載させていただきました。ご了承ください。)